

◎注意事項をよくお読み下さい

りそな 経済フラッシュ

(米国FOMC)

2024/2/1

りそなホールディングス 市場企画部



〇概況

- ◆ FRBは1/30-1/31のFOMCにて政策金利の据え置きを決定した。据え置きは4回連続。決定は全会一致。
- ◆パウエル議長は経済が概ね想定通りに展開した場合には利下げが適切になるとした一方、3月の可能性は高くないとも発言。
- ◆QTの減速・停止については、3月に踏み込んだ議論が行われる予定。

- ✓ FRBは1/30-1/31のFOMC（連邦公開市場委員会）で、政策金利であるFF金利の誘導目標を5.25～5.50%で据え置いた（全会一致）。4回連続の据え置きとなり、声明文では追加利上げに関する文言が削除され、パウエル議長は政策金利がピークに達した可能性が高いと発言した。利上げの可能性はほぼ消滅し、次の行動が利下げである可能性が高まった。
- ✓ 一方、声明文では「2%の物価目標達成に向け、より確かな自信を持てるまで利下げは適切ではない」との表現を記載し、市場の早期利下げ期待を牽制した。パウエル議長の記者会見でも、3月利下げの可能性は高くないとのトーンでの発言となった。
- ✓ 米国経済が想定以上に底堅く推移するなか、声明文には経済活動が「堅調なペースで拡大している」と書き加えられたが、パウエル議長は「高い成長率は問題視していない」と発言し、成長の減速が必要としてきた従来の見解を微修正した。
- ✓ 2022年6月から開始したQT（量的引き締め）については3月会合で踏み込んだ議論が行われる予定だとパウエル議長は発言。利上げの終了・利下げの開始と前後して、今後は圧縮してきたバランスシートの問題も注目度が増していくと見られる。
- ✓ 市場では3月の利下げ織り込みが低下し、株価が下落した一方、5月以降の利下げの可能性はむしろ高まった内容であり、金利には低下圧力がかかった。今後は5月の利下げ有無が焦点に移行していくだろう。1月はFRB、ECBの利下げの可能性が高まった一方、日銀の利上げの可能性も高まった月となり、春から夏にかけてそれぞれが実際に行動に移していく過程では相場のボラティリティ上昇とともに、方向性も大きく転換する可能性がある。

FOMCメンバーの景気・物価見通し（12月会合）

【出所】FRB

	FRB見通し（中央値）				
	2023	2024	2025	2026	長期
実質GDP	2.6↑	1.4↓	1.8	1.9↑	1.8
2023年9月時点	2.1	1.5	1.8	1.8	1.8
失業率	3.8	4.1	4.1	4.1↑	4.1
2023年9月時点	3.8	4.1	4.1	4.0	4.0
コアPCEインフレ率	3.2↓	2.4↓	2.2↓	2.0	2.0
2023年9月時点	3.7	2.6	2.3	2.0	2.0

※PCE:Personal Consumption Expenditure、個人消費支出
長期はコアではなく総合

FOMCメンバーの政策金利見通し（12月会合）※数字は人数、黄色は中央値

	2023		2024		2025		2026		Longer run	
	9月	12月	9月	12月	9月	12月	9月	12月	9月	12月
6.500										
6.375										
6.250			1							
6.125										
6.000										
5.875										
5.750										
5.625	12		1		1					
5.500										
5.375	7	19	4	2	1	1				
5.250										
5.125			4	1	1					
5.000										
4.875			4	5	1		2	1		
4.750										
4.625			3	6	1		1			
4.500										
4.375			2	4		1				
4.250										
4.125					3	1	2			
4.000										
3.875				1	2	4	1			
3.750									2	1
3.625					3	3		1	1	2
3.500										
3.375					3	5		1	1	2
3.250										
3.125					1	2	2	4	1	1
3.000									1	1
2.875					1	1	2	4		1
2.750										1
2.625					1		5	4	2	1
2.500							1	1	8	8
2.375						1	3	3	3	3
2.250										
2.125										
平均値	5.533	5.375	5.046	4.704	3.967	3.612	3.224	2.947	2.757	2.729
中央値	5.625	5.375	5.125	4.625	3.875	3.625	2.875	2.875	2.500	2.500

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。